月刊

ボラナビ

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

無料

ボラナビとは
ボランティアナビゲーション（案内役）
を略した造語です。

5月号

4月25日発行（第21号）

今月の表紙は、20才の長谷川幸広さんの作品です。絵を描き始めたのは3才からで、ひいおばあちゃんに褒められて嬉しかったのをよく覚えているそうです。イラストを人に見てもらえるような仕事に就きたい、とおっしゃっていました。

特集

「不登校」を考えよう①

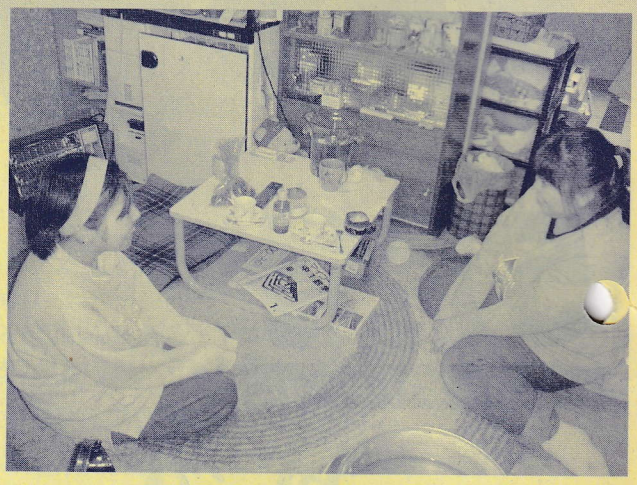
～小樽「海の会」の活動～

特集

「不登校」を考えよう ①

～小樽「海の会」の活動～

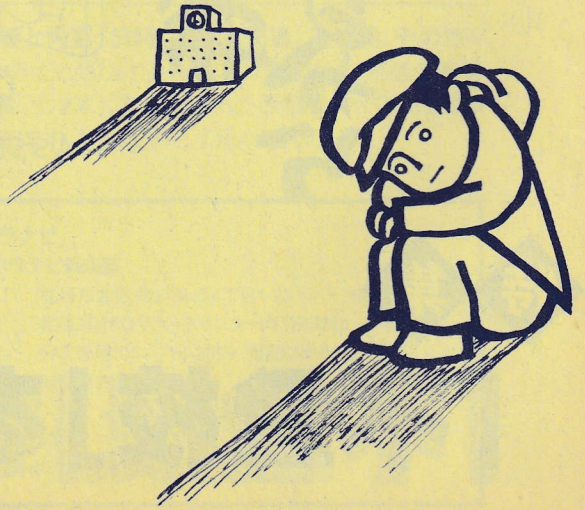
「不登校」という言葉をよく聞くようになりました。でも一つの言葉でくくれないほど事情は様々なようです。また、抱いているイメージや考えも人によって違うのではないでしょうか。ボラナビでは、これから数号にわたって不登校に関する情報を掲載し、7月にシンポジウムを開催します。今月号では、不登校の子どもを持つ親たちのグループ「海の会」をご紹介します。



左が石黒良枝ちゃん、右が鈴木陽子さん

海の会は97年に発足し、現在、小学生から高校生までの不登校の子の家族、約60世帯が加盟しています。孤立しがちな不登校の子と親のために、学生のボランティアが家庭に訪問して、おしゃべりをしたり、一緒に出かけたりする活動をしています。

小学校6年生の時から3年間、通学していない石黒良枝ちゃんの家に、ボランティアの高校生、鈴木陽子さんが訪問しているところをお邪魔しました。良枝ちゃんは明るくてはきはきした女の子です。お友達が多く、陽子さんが来る前にも女の子が遊びに来ていました。お友達が帰った後、学校帰りの陽子さんが来て、二人は好きなテレビームと絵の話で盛り上がっていました。



良枝ちゃんが学校に行かないのは、クラスの女の子とあまり話があわなくて、そのことで辛い思いをしたからのようです。お母さんの話では「学校に行きなさい」「行きたくない」と以前はよく口論になり、同じ家にいるのが辛いときもあったため、良枝ちゃんの気持ちを尊重して無理強いをやめたそうです。以前は全く外にでなかった良枝ちゃんですが、最近はお母さんと二人で散歩に行くようになりました。良枝ちゃん

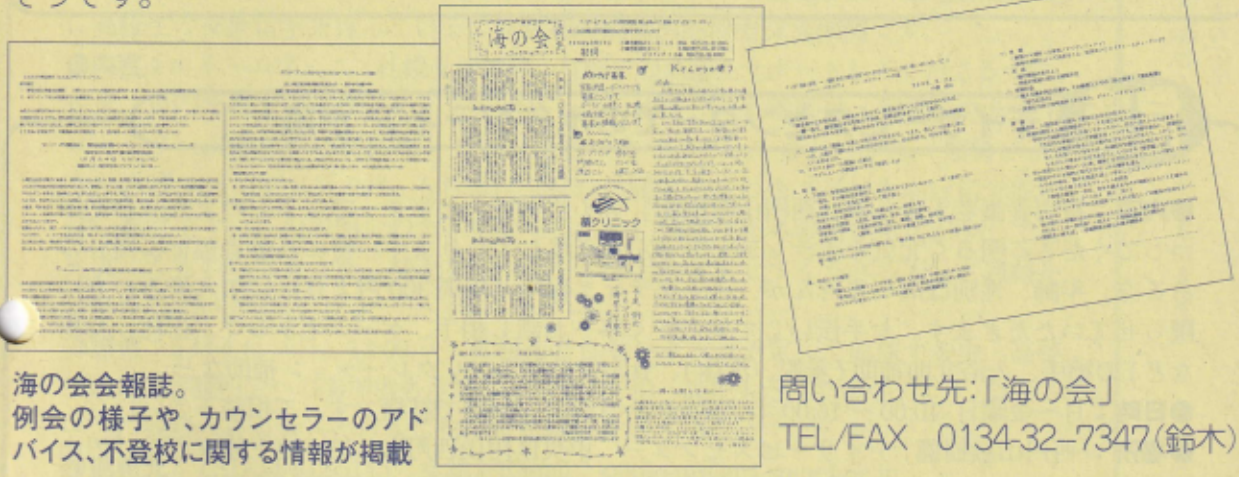
この不登校の企画は 日本財団 The Nippon Foundation 助成事業です。

とお話ししていると楽しくて、ボラナビスタッフにとって、こんなに社交的な子が不登校というのは驚きでした。

海の会例会風景

海の会は毎月第4金曜に例会を開き、不登校の子の親が集まって子どもの様子を話しあっています。スタッフが伺った日は、不登校のまま高校を卒業した男の子のお母さんが、最近の子どもの様子や自分の接し方について話していました。親と一緒に来ていた子どももいて、別室で、ボランティアさんと遊んでいました。

「海の会」の代表、鈴木祐子さんは、不登校を経験した子どもをもつお母さんです。「20代のボランティアさんは、子どもたちにとって兄姉のようなもの。いい関係が築かれると、訪問を楽しみにしたり、親には話さないことを話し始めたりするなど、変化がでてくる子もいます」と話しています。こうしたボランティアは道内では珍しいそうです。

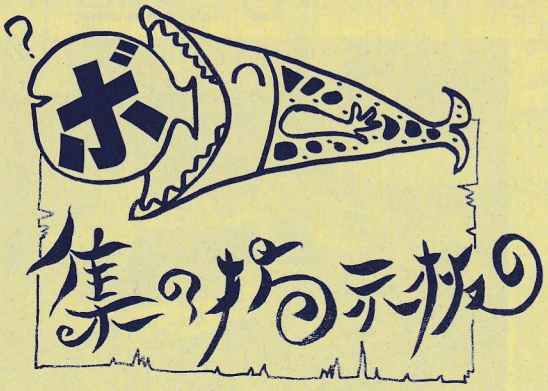


海の会会報誌。
例会の様子や、カウンセラーのアドバイス、不登校に関する情報が掲載

問い合わせ先:「海の会」
TEL/FAX 0134-32-7347(鈴木)

予告 「不登校」を考えるシンポジウム

●日時:7月2日(日)10:00～18:30
●会場:札幌市内。詳細次号。
●内容:不登校に詳しい方のお話を聞いてみませんか?本人、家族、一般の方々で、互いのことを話し合ってみませんか?パネリストや進行の詳細は未定ですのでご意見、ご希望をお寄せ下さい。決まり次第、随時「月刊ボラナビ」の中でお伝えしていきます。
また、「不登校」に関しての思いや経験談を募集しています。シンポジウム当日、資料として参加者にお配りさせていただきますので、ぜひお寄せ下さい。(ボラナビ倶楽部宛に、メール、FAX、手紙のいずれかでお願いします。匿名希望の場合は、その旨お書き下さい)。



ここに掲載されている各情報は、日時、場所などが変更になることがありますので、事前に各連絡先まで確認してください。

イラスト：タケダミヲ

常時 中古の車椅子、介護ベッドを探しています

●**内容：**ボランティア活動や高齢者のイベント、あるいは短期的に必要な時に車椅子や介護ベッドの無料貸出をしています。しかし現在、貸出用の車椅子、介護ベッドが不足しており、中古品を探しています。ある程度の破損や亀裂は構いませんので、よろしくお願いいたします。

●**連絡先：**白石区平和通６丁目北

TEL/FAX:011-861-3529(上川)E-mail：happy@land.linkclub.or.jp

常時 デイサービスセンターでのボランティア ボ集

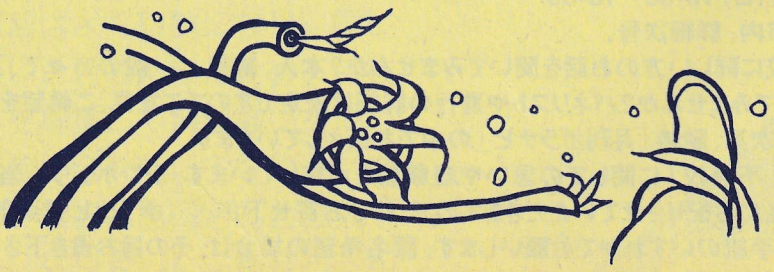
●**内容：**特別養護老人ホーム「西円山敬樹園」デイサービスセンターでは下記のようなお手伝いしてくださる明るく元気なボランティアさんをボ集しております。特に高齢者福祉に関心のある方。年齢、性別は問いませんが、ボランティア保険（年間300円より）に加入済みの方に限らせていただきます。お手伝いしていただく事ーお話し相手、ゲーム(オセロ、花札、将棋など)の相手、入浴介助補助(着脱、洗体)、食事介助補助、レクレーション補助など。

●**日時：**月～金曜日 10:00～16:00（ご都合に合う曜日、回数で結構です。ご相談下さい）

●**場所：**「西円山敬樹園」デイサービスセンター　中央区円山西町4-3-20　地下鉄東西線「円山公園駅」④番出口より無料送迎バス有り　市営バス動物園線「円山西町２丁目」行を利用する場合は終点下車 徒歩15分

●**問い合わせ先：**TEL 011-640-5522　FAX 011-640-5525（柿沼）

●**備考：**12：00をまたいで活動される方には、昼食を用意させていただきます。



常時 子供の遊び相手 ボ集

●**内容**：3歳と5歳の障害のある子供と遊んでくださる方を探しています。これから暖かくなる季節、外へ出る機会も多くなり、人手が足りません。長期間続けてくださる方を希望します。個人でもグループでも構いません。時給600円と交通費600円までをお支払いさせていただきます。ボランティア保険に、加入していただきます（こちらで負担します）。よろしくお願いします。
●**日時**：週に1～2回（曜日はスケジュールをご相談の上）15:00～18:00くらい
●**場所**：白石区南郷通21丁目
●**連絡先**：TEL/FAX011-861-7691 E-mail：dns05413@aurora-net.or.jp（内田）

常時 エイ・エフ・エス学生ボランティア ボ集

＜エイ・エフ・エスって何？＞エイ・エフ・エス（American Field Services）は、第一次世界大戦中、15人のアメリカ人青年によって傷病兵を戦場から病院へ運搬するボランティアグループとして発足しました。その後、世界平和を願い、フランスとアメリカの間で青年の交流が行われるようになり、1947年、本格的な留学制度としてスタートしました。現在は、国際本部をニューヨークに置き、55の加盟国間で主に高校生の交換留学を行っている、非営利の民間国際協力交流機関です。
●**内容**：エイ・エフ・エス札幌支部では、札幌での活動をサポートしてくださる大学、短大、専門学校生のボランティアをボ集しています。主な活動は、留学生やホストファミリーが参加するハイキングやクリスマスパーティーなどの企画・運営です。今年のビッグ・イベントは、6月4日（日）に開催予定の中・高校生向け留学説明会の運営です。この説明会のお手伝いをはじめ、留学生たちの留学生活が少しでも充実したものになるよう、様々なイベントのサポートをしてくださる方、ご連絡をお待ちしています。
●**備考**：6月4日（日）13:00～、札幌市女性センター（予定）で開催する中・高校生向け留学説明会への参加者もボ集しています。中・高校生だけでなく、エイ・エフ・エスに興味のある大人の方もご自由にお越しください
●**連絡先**：TEL011-842-5145（真鍋）E-mail：kakko-m@gc4.so-net.ne.jp

調理師・栄養士の派遣もします！

東区内の皆様のお宅に調理師・栄養士が伺い、疾病を持った方々のお食事を作ります。材料のみの配送、献立集も扱っています。また、5月からプロによる料理教室もOPEN！詳細はお問い合わせください。
問い合せ先：「ニュートリ・ケア」人材派遣部 TEL011-782-7756 FAX011-782-2578（片桐）

介護保険事業者を「介護事業者支援システム」で応援いたします
居宅介護支援事業者向け『ケアプラン作成支援システム』
サービス事業者向け『訪問介護』『訪問看護』『特別養護老人ホーム』『老人保健施設』『ディサービスセンター』等
HDC ㈱北海道電子計算センター
ホームページもHDC（プレマ） http://www.plema.com
システムインテグレータ・安全対策実施事業所・プライバシーマーク認定事業所
〒060-0061 札幌市中央区南1条西10丁目 南一条道銀ビル
TEL011-261-5519 FAX011-222-2105
福祉システム推進室 渡辺/多田/木下
B820034(01)

「生き方講座」開催

5/13・6/2

西洋心理学と東洋哲学を学び、全国で無償の講演活動を続けている阿野賢二が「生き方」について分かりやすく、楽しくお話しします。
日時…5月13日・6月2日　18時～20時30分　場所…かでる2・7　210会議室　参加費…1000円
問い合せ先…TEL 011-856-6171　FAX 011-856-7858（北斗企画　浜野）

常時 車いすテニス練習相手 ボ集

●**内容：**車いすテニスといっても、2バウンドOKという点を除けば、普通の硬式テニスと何も変わりません。コートや道具も同じです。体力に自信がある、テニス経験者（上級者歓迎！）をボ集します。
●**日時：**4月下旬～10月末まで。毎週月・水・土曜日　月・水曜日 18:00～20:30
土曜日 13:00～16:00
●**場所：**月・水曜日 真駒内屋外競技場テニスコート、
土曜日 豊平公園テニスコートなど
●**連絡先：**TEL 011-811-5328　FAX 011-811-6324（今野渉）
E-mail：w-konno@mb.infosnow.ne.jp
※耳が不自由なため、連絡はなるべくFAXかE-mailでお願いします。
●**備考：**場所・日時はコートの予約状況によって変更になる時がありますので、毎月初めにスケジュールを確認します。

常時 調理ボラ ボ集

●**内容：**ボランティアグループ「こまどり」では、東区内にお住まいのお年寄りや障害を持っている方を対象に、毎週土曜日、心をこめた手作り弁当の宅配サービスを行っています。私たちと一緒にお弁当作りをしてくださるボランティアの方をボ集しています。
●**日時：**毎週土曜（月1・2回）13:00～14:00
●**集合場所：**東区民センター実習室（東区北11条東7丁目）
●**連絡先：**TEL 011-752-8010（阿達）　070-5287-4942（松平）

常時 出前配達人ボランティア ボ集

●**内容：**我々「NPO法人市民教育交流の会」の主な目的は、タイにおける日本語教育支援です。1999年度は4名、今年度は6～7名の無償日本語教師をタイ・ノンカイに派遣する予定になっています。この事業の活動資金を作るため、3月28日にラーメン屋「味の18丁目」（地下鉄東西線「西18丁目」駅2番出口 道新西ビル地下2階）をOPENしました。この趣旨に賛同し、昼食時と夕食時に近隣へラーメンの出前配達をしてくださるボランティアをボ集しています。
●**時間・曜日：**昼食時 11:00～14:30 夕食時 17:00～20:00 月曜日～土曜日の都合の良い曜日、時間帯を数人で分担していただけたらと思っています。
●**連絡先：**TEL011-241-8224FAX 011-221-9693 E-mail：cees@sapporo.email.ne.jp
●**備考：**交通費と美味しい食事を提供します。

急募 日常生活のお手伝いをしてくれる方 ボ集!

●内容：こんにちは、私は鹿野靖明（39才）。筋ジストロフィー症で、人工呼吸器を使用しています。本を読んだり、食事を食べさせたりといった日常生活のお手伝いをしていただけませんか？たん取りもお教えしますのでお願いします。
平日の水～土曜日の夕方で月2回以上入れる方、土・日曜日の昼間月1回程度（ただし研修採用は月2回）入れる方、毎週月曜日あるいは火曜日、夜間に定期的に入れる方をボ集しています。よろしくお願いします。
●日時：夕方（月2回以上）17:30～21:00 夜間（定期）21:00～翌朝11：00（10:00も可）
●場所：西区山の手2条2丁目3-1　山の手団地1-8（地下鉄「琴似駅」から徒歩5分）
●連絡先：TEL011-731-2802（藤岡）
●備考：夜間（仮眠多少あり）のみ、介助料を一晩5000円お支払いします。交通費は、夕方・夜間とも実費を支給します。時間・曜日は多少相談可。半年以上続けていただける方、歓迎します。

常時 骨髄バンクにボランティア登録して活動してみませんか？

●内容：白血病は年間6000～7000名の方が発病し、その内2000名の方は骨髄移植を必要としています。北海道骨髄バンク推進協会は、そんな方々のために、ドナー登録促進やその他PR活動をしている団体です。現在スタッフは50名程度、私たちと一緒に活動してくださるボランティアの方をボ集しています。活動は、毎月の例会（社会福祉総合センター内で。中央区大通西19丁目）への参加とイベント時の協力などで、お時間の許す範囲でご協力いただければ結構です。また、ドナー登録の相談・予約、白血病患者・家族の相談窓口もご用意しています。ご遠慮なくお問い合わせください。
●問い合わせ先：北海道骨髄バンク推進協会ー TEL011-846-1730 FAX011-232-5734
ドナー登録の相談・予約ー 011-613-6683
（札幌市の場合）0120-377-465（フリーダイヤル）
患者・家族の相談窓口ー白血病フリーダイヤル 0120-81-5929
（毎週土曜日 10:00～16:00）

アニメーション映画「ハッピーバースデー～命かがやく瞬間～」上映会開催

5/13

母親の虐待で心と身体に傷を負った「あすか」が、祖父母の励ましや障害を持つ少女との出会いを通し、自らの生きる道と命の尊さを学んでいく物語。
場所…共催ホール　上映時間…①10時30分～　②13時30分～　前売…大人1000円小人800円
問い合わせ…「ハッピーバースデー」上映実行委員会　TEL011-251-2860　FAX011-221-0390

価値ある印刷で利益をお届けする
幡本印刷株式会社
■本社・工場/札幌市西区発寒10条14丁目（JR発寒駅より徒歩5分）
☎札幌(011)666-1111(代表) FAX666-1151
中央営業所☎(011)513-6666 ■東京工場☎(0426)65-1255

「YOSAKOIソーラン祭り」会場運営スタッフ ボ集

6/10・11

道庁赤レンガ会場で、チーム誘導や受付など会場運営を手伝ってくださるボランティアをボ集。
問い合わせ…道庁赤レンガ会場実行委員会 TEL 011-261-2770（成田） TEL 011-241-1893（渡辺）

常時 ホームページ・印刷物作成、昼食作りボランティア ボ集

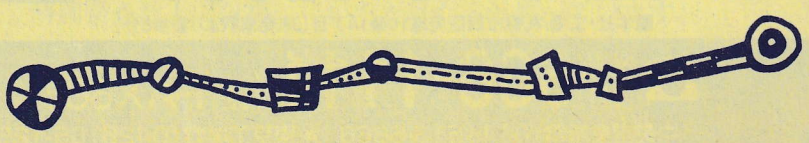
●**内容：**脳外傷友の会「コロポックル」では、年度の変わり目に加え、作業所も移転し、心機一転、ボランティアさんも大ボ集することになりました。
（1）ホームページの更新をしたいので、インターネットに詳しい方。
（2）会報その他の印刷物の編集をお手伝いして下さる方。
（ＰＯＰやイラストが得意な方歓迎）
（3）作業所でお昼ご飯を作って下さる方。
ご連絡お待ちしています。
●**日時：**月～金曜日　10:00 ～ 16:00
●**場所：**中央区宮の森3条7丁目3-21-102（地下鉄東西線西28丁目駅より徒歩10分）
●**連絡先：**TEL/FAX 011-611-3005　コロポックル　原田
●**備考：**お昼ご飯をお出しします。

6/10.11 YOSAKOIソーラン祭りボランティア ボ集

●**内容：**YOSAKOI ソーランチーム「輝華乱」では本祭開催期間に運営スタッフとしてボランティアしてくださる方をボ集しています。踊りは無理だけど YOKAKOI に何らかの形で携わってみたいと思っていた方、年齢、性別等一切問いません。また、踊り子メンバーも同時にボ集しております（練習は東区内）。今から練習しても遅いかな？と思っているそこのあなた、まだまだ大丈夫ですよ。一緒にミレニアムを楽しみましょう。ご連絡お待ちしています。
●**日時：**6月10日（土）　6月11日（日）（運営スタッフ ボランティア）
●**連絡先：**TEL090-7513-5091（仙波）

常時 車椅子ダンスの会会員ボ集

●**内容：**４月から車椅子ダンスを始めました。北の大地で芸術性の高いダンスを目指し、そして踊る喜びを一緒に実感しませんか？気軽にご参加下さい。見学も自由です。
●**日時：**毎週木曜日　18:30 ～ 20:30
●**場所：**身体障害者福祉センター　卓球室（西区二十四軒2-6 TEL 011-641-8850）
●**参加費：**１回300円 年会費1000円（ボランティア保険など）
●**問い合わせ：**TEL/FAX 011-671-3036（千葉）



常時 ボランティアコーディネーターボ集

●**内容：**札幌市麻生脳神経外科病院の患者・家族会「麻生社会復帰の会」は、病院に入院している患者さんと家族の方々が互いに交流を深め、悩みを話し合ったり、生きるための喜びを分かち合い、明るく希望を持って生活していくための会です。この度、会の運営面で事務作業を中心にお手伝いしていただけるボランティアさんたちを組織するにあたり、そのコーディネート役を引き受けて頂ける方を1名ボ集しております。

●**活動内容：**事務作業ボランティアの活動に関してのコーディネート役（・「麻生社会復帰の会」事務局との打ち合わせ・作業当日までの事前準備・ボランティアさんへの連絡調整・作業当日の運営・その他）

●**活動場所：**札幌麻生脳神経外科病院（東区北40条東1丁目1-11）

●**活動時間：**毎週木曜日 12:30～16:30 第1金曜日 9:30～12:00 第3金曜日 13:00～16:30

●**条件：**社会人、主婦、シニアの方（学生不可）。上記の事柄が上手く機能するように継続して活動してくださる方。当病院の近くにお住まいの方。ボランティア・コーディネーターの役割を引き受けて下さる方。

●**問い合わせ：**札幌麻生脳神経外科病院　TEL 011-731-2321 FAX 011-731-0559（城）

常時 共同学童保育所の有償ボラ指導員 ボ集！

●**内容：**留守家庭の子供たちが放課後みんなと遊び、育ち合う共同学童保育所が4月に新しくオープンしました。元気な新1年生やハンディのある子も通っています。そこで、有償ボラ指導員を2名ボ集します。

●**時間：**＊学校のある日　月～金（13:00～17:00）、第1・3土（12:00～14:00）、第2・4土（10:00～14:00）＊夏・冬・春休みなど　月～金（10:00～17:00）、土（10:00～14:00）　専任指導員と2名体制。ボラ指導員2名で都合の良い曜日を決め、一人週に3日ずつとなります。

●**支払金額：**1時間500円　交通費6000円（上限とする）

●**場所：**共同学童保育所「スタート」　北区北35条西8丁目2-18　菊池ハイツ1号　TEL/FAX 011-717-8864

●**問い合わせ：**011-764-3398（三浦）

字幕付映画を上映します

5/17

「お母んぼく泣かへんで」（字幕付）「土と炎と人と～清水卯一のわざ～」（字幕付）「親がかわれば子もかわる」の3本を上映。入場無料。

日時…5月17日（水）10時～　場所…教育文化会館4F講堂

問い合わせ…TEL・FAX 011-694-0512（視聴覚ボランティア・レインボー　出川）

5/22~27 5周年記念展「てんか展」

●**内容：**知的障害と言われる方々の中には、我々が想像も出来ない豊かな世界や、次元の違う感受性を持ち、それをみごとに表現する人達がいます。彼らが生み出す作品とその才能を発掘、発表する場である「てんか展」を、今年も下記のとおり開催いたします。今回は5周年記念展です。多くの方のご来場をお待ちしています。

●**日時：**5月22日（月）～27日（土）10：00～18：00（最終日は17：00）

●**場所：**大同ギャラリー3F・4F展示室（中央区北3条西3丁目）TEL 011-241-8223

●**問い合せ先：**「てんか展」事務局 TEL 011-774-2222 FAX 011-774-0764

5月 子育てボランティア講習会参加者ボ集

●**内容：**乳幼児の子育てに関わるボランティアを始めたい方のための講習会を、『絵本の読み聞かせ』、『手作りおもちゃの紹介』、『託児』の3つのコースに分けて行います。地域子育て支援事業での活動体験もできます。

●**日時：**『絵本の読み聞かせ』5月9日（火）16日（火）23日（火）、『手作りおもちゃの紹介』5月10日（水）17日（水）24日（水）、『託児』5月11日（木）18日（木）25日（木）※全て14:00～15:30

●**場所：**お申し込みする時、各センターにお問い合わせください

●**申込み・問い合わせ：**講習会前日までに電話で子育て推進課各センターに申し込んでください。（定員20名　先着順）・中央センター　231-2400（内線450）・北センター　757-2400（内線415）・東センター　741-2400（内線630）・白石センター　861-2400（内線505）・厚別センター　895-2400（内線507）・豊平センター　822-2400（内線572）・清田センター　889-2400（内線570）・南センター　582-2400（内線607）・西センター　641-2400（内線484）・手稲センター　681-2400（内線555）※以上すべて電話番号

障害者のコンピューター教室 ボラ ボ集

常時

障害者のためのコンピューター教室をポリテクセンター（西区二十四軒4条1丁目 ＪＲ琴似駅すぐ。無料Ｐ有り）で行っている「札幌チャレンジド」。セミナー受講希望者が予想以上に多かったため、お手伝いして下さる方をボ集しています。パソコンの知識必要なし。月数回。連絡はメールで。

challenged@mb.infosnow.ne.jp

5/20 「ボランティア労力銀行」記念講演会

●内容：「ボランティア労力銀行」は、日常的な労力（家事・育児・介護・車の運転など）を1時間1点とし、会員同士が労力を交換しあう相互扶助組織です。会員には月2時間以上のボランティアが義務づけられていますが、点数は貯蓄でき必要な時に出し入れが可能。また、全国に200支部あり、遠方の家族のために点数を使うこともできます。
今回、札幌支部創設25周年を記念して、当会の代表 森脇宜子の講演会を開催することになりました。入場は無料です。多くの方の参加をお待ちしています。

●日時：5月20日（土）10:00～12:00

●場所：札幌市女性センター2F研修室（中央区大通西19丁目）

●問い合わせ先：TEL011-771-6484（岩崎）

5/13 コンベンション市民セミナー「世界の高齢者リハビリテーション」

●内容：世界作業療法士連盟(WFOT)札幌国際会議の開催を記念し、WFOTの6ヵ国代表にそれぞれの国の高齢者に対するリハビリテーション状況と課題を語っていただきます。通訳付き。定員は100名（先着順）で、参加費は無料です。

●日時：5月13日（土）13:30～16:00

●場所：札幌国際プラザ5階コンベンションホール
（中央区北1条西3丁目MNビル5F）

●問い合わせ・申込み：電話でお申込み下さい。
札幌国際プラザ　コンベンションビューロー　TEL 011-211-3675

有珠避難ペットポラ ポ集

緊急

有珠山の噴火により、家に取り残されているペットたちの世話。お手伝いいただけませんか？
場所は、有珠か、札幌(平岸)のペットシェルター。首輪、ひも、えさも集めています。
詳細お問い合わせ下さい。TEL011-841-2202　豊平区平岸6条14丁目2-27　川窪(かわくぼ)

5/2 国際ワークキャンプ説明会開催

●**内容**：NICE（ナイス）は国際ワークキャンプを主催するNGOです。国際ワークキャンプとは世界各地から集まった若者が2～3週間一緒に生活しながら、地域の人達と環境・文化保護、福祉、農村開発などに取り組む国際ボランティアプロジェクトです。そのワークキャンプの説明会を下記のとおり開催いたします。入場は無料です。多くの方の参加をお待ちしています。

●**日時**：5月2日（火）18:30～

●**場所**：北海道環境サポートセンター（北区北7条西5丁目 札幌駅から徒歩2分）

●**問い合せ先**：TEL070-5112-7555（村瀬）E-mail：h-nice@lycos.ne.jp

5/20・21 野あそびクラブに参加しませんか？

●**内容**：幌加内町で開催してきた「森の学校」がリニューアルし、通年型の自然体験プログラム「野あそびクラブ」として富良野市でスタートする事になりました。森で採った山菜で料理をしたり、草木染めをしたり 自然のなかでの遊びを通じて、親子で「自然ってなんだろう」って考えてみませんか？

●**日程**：年間4回開催します。春は5月20・21日（土・日）です。基本的には1泊2日ですが、日帰り参加もできます。体験メニューの都合上、できるだけ年間通じての参加をお願いします。

●**参加費**：2日間参加（大人　8500円、子ども　6000円）
日帰り参加（大人　5000円、子ども　3000円）

●**宿泊場所**：アルパインビジターセンター　富良野市北の峰町14-6
TEL 0167-22-1311　FAX 0167-23-4385

●**参加方法**：事前に参加登録が必要です。5月13日（土）までに下記までご連絡下さい。折り返し参加登録申し込み用紙をお送りいたします。

●**申し込み・問い合わせ**：「タルカ」豊平区月寒西5条7丁目1-15-510
TEL 090-1381-3955　FAX 011-857-6239

その他のお知らせ!!

環境サポートセンターが サタデーテーリングのスタンプポイントになります！

●**内容：**札幌にお住まいの方は、学校が休みになる第２・第４土曜日になると、大勢の子供達がなにやら手帳を持って、地下鉄・市電やバスに乗っている姿を見かけたことはないでしょうか？これは、札幌市交通局が主催して行っている『サタデーテーリング』というものです。内容は、１枚で地下鉄、市電、バスが１日中自由に乗れるワンデーカードとスタンプ帳を使って、札幌市内各地にある30のチェックポイントを訪れ、施設にあるスタンプを押してマークを集めていくものです。昨年前期に引き続き、サポートセンターは今年の４月からの前期チェックポイントになりました。サタデーテーリング対象日（第２・第４土曜日）には、サポートセンターで子供向けに簡単なリサイクル工作や体験環境教室を予定しています。たくさんの子供たちの来場をお待ちしております。

●**場所：**環境サポートセンター（北区北７条西５丁目　札幌千代田ビル１階）

●**問い合せ先：**TEL011-707-9025 E-mail：kubota @ heco-spc.or.jp
（環境サポートセンター 久保田）
なおセンターは、月曜・祝日は休みで、開館は10:00 ～ 18:00 です。

新渡戸稲造研究会メンバーボ集

●**内容：**北海道でのボランティアの先駆者である新渡戸稲造の生涯を通して、ボランティアのあり方、また、人としての生き方について学ぶことを目的に、縁のある方々への取材を進め、その人物像・生き方を探る研究会を発足します。新渡戸稲造やボランティアだけでなく、自分の考え方や生き方を見つめ直すきっかけになればと思います。まずは取材やグループディスカッションを予定しています。会費無料。ただし、諸経費がかかる場合は自己負担になります。

●**新渡戸稲造について：**1862 ～ 1933。1877年、札幌農学校２期生として内村鑑三らと共に学び、後に札幌農学校教授となり、家庭などの事情で学校に行けなかった青少年のために「遠友夜学校」を開校しました。その後、国際連盟事務次長として「国連には新渡戸ほどの人傑はいない。彼はジュネーブの星である」と謳われました。５千円紙幣の肖像画としても有名です。

●**日時：**５月第３土曜、６～９月の第２土曜（19：30 ～ 21：30）。

●**会場：**レッツ中央（中央区南４条東３丁目）

●**申し込み・問い合わせ：**レッツ中央　TEL011-241-8439（担当：山田）

●**備考：**レッツは札幌市内で働く15 ～ 29歳の人のための市の施設です。

なんでも掲示板

●月一回子どものための小劇場と、年一回ファミリー劇場を上演している演劇集団「グループ森」の小川道子さんからご連絡をいただきました。

一番左が栃原さん、
立っている左から3人目が花尻さん

ボラナビ10月号に、一緒に舞台を作る仲間のボ集を掲載していただいたところ、数人の方からご連絡をいただきました。その中のお二人、栃原さんと花尻さんには、出演者として参加していただきました。
栃原さんは舞台経験のある方でしたので、精と貴婦人の二役をお願いしました。花尻さんは舞台初体験の方で、出演ではなくスタッフを希望されていたのですが、品のある貴婦人の役にぴったりでしたので挑戦していただきました。お二人とも1月のサンプラザホールで行われた公演に出演し、大成功でした。どうもありがとうございました。

●パシフィック・ミュージック・フェスティバル（ＰＭＦ）は、札幌を主会場に開かれている世界の若手音楽家の育成 を目的とした夏の音楽祭です。音楽家の指導による教育プログラムやコンサートなど、多彩なプログラムが組まれています。ＰＭＦボランティア「ハーモニー」の森純子さんの文をご紹介します。 なお、ＰＭＦのボランティアボ集情報は次号に掲載を予定しています。

ＰＭＦは昨年で10周年を迎え、私たちボランティアもＰＭＦと一緒に歩んでまいりました。活動の一部をご紹介します。

アカデミー生が新千歳空港に到着したときの受付に始まり、芸術の森で練習がある日にはインフォメーションコーナーを設けて、いろいろな情報を提供しています。また、外国の方が多いので野点、書道、華道、着付、折り紙など日本文化体験プログラムは人気があり、完成した自分の作品と一緒に写真におさまる姿を見ると、こちらも嬉しくなります。その他、交流パーティー、日帰りツアー、ホームステイを計画しています。交流パーティーはボランティア主催で企画、運営し、アトラクションには、アーティストやアカデミー生が飛び入り参加して和太鼓を叩いたり、即興演奏があったりで、毎年、大変盛り上がります。このパーティーで、ＰＭＦアカデミーが一層身近に感じられます。日帰りツアーには露天風呂（これを楽しみにしているアカデミー生が多い）をルートに入れて、日本の風情を満喫してもらっています。グッズ販売や野外コンサートなどでお客さんに接するのも大切な活動です。

今年もＰＭＦを楽しんで活動したいと考えております。

（ＰＭＦの通信にも掲載されています。また、ＰＭＦホームページは、http://www.pmf.or.jpです）。

ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)

●札幌市内と近郊の大学・専門学校●
大谷短期大学、札幌医科大学(本屋)、北海道女子大学、札幌学院大学(江別BBS)、札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道医薬専門学校、北海道大学、北海道教育大学、小樽商科大学

●スーパー●
北雄ラッキー、スーパーＪＯＹ、札幌東急ストア、ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、SEIYU、マイカルSATY<以上のスーパーの市内全店>、札幌フードセンター(平岸、元町、澄川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、カスタム一東苗穂、月寒中央)、マックスバリュー厚別

●書店●
本の岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房、ダイヤ書房(北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目)、ピヴォブックセンター(南2西4ピヴォ6階)

●レンタルビデオ店●
ＴＯＷＡ・フォレステージ 市内全店、ＴＳＵＴＡＹＡ(北14東6、北3西28)

●ＣＤ店●
VIRGIN MEGA STORE(南1西3ラ・ガレリア地下1階)

●映画館●
松竹、ＳＹ遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公楽、東映劇場

●銀行●
札幌信用金庫 札幌市内と近郊全店、北海道銀行 札幌市内と近郊全店

●病院●
手稲渓仁会病院、北海道循環器病院、市立札幌病院

●飲食店●
可否茶館 市内7店舗、その他

●その他●
北海道環境サポートセンター(北7西5)、朝日カルチャーセンター(北2西1)、札幌国際プラザ(北1西3)、北海道電力(株) 市内全営業窓口、琴似日食コンカリーニョ、道新文化センター(大通り西3)、ライラックパセオ、ＪＴインフォプラザ(南2西3)、さっぽろ村コミュニティ工房、JR琴似駅、JR新札幌駅

●市内公的施設●
70ヵ所(区役所、図書館、地区センター、市民活動プラザなどに配布をお願いしています)

5月のボラナビの集い

5/14(日) 13:30~15:30 初心者歓迎!

ボラナビ倶楽部宛てに、郵送・Eメール・FAXのいずれかで名前・所属・電話番号をご連絡ください。

場所：環境サポートセンター
北区北7西5札幌千代田ビル1階 TEL011-707-9025
会費：500円。お茶とお菓子つき。

ボラナビでは、表紙の絵を募集しています。
応募の方は、ボラナビ倶楽部へB5以上の紙へ描いた絵を郵送してください。紙は折らないようにお願いします。採用の方には、こちらからご連絡いたします。

こんにちは！１月半ばから担当してきたボラナ“メ”準備号も、いよいよ今月号から正式発行に格上げです（拍手！）。インターネット&メールをご利用の方は、ご登録いただくと、毎月25日にメールマガジンとしてボラナビが配信されます！ E-mailのやりとりの中から産まれ、ようやく孵化した「ボラナビ倶楽部メールマガジン」、略してボラナメ。まだピヨピヨ鳴いているところですが、ご愛顧のほどを。 (おか／ボラナメ飼育担当)

※ボラナメの詳細については、ボラナビホームページの「メールマガジン！」をご覧ください。
URL http://www.infosnow.ne.jp/~volunavi/

読者の皆様へ

・ボラナビを定期的に欲しい方、お申込下さい。
ご希望の方は、郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望部数をお書き添えの上、1500円をボラナビの口座にお振り込みください(口座番号は最終ページにあります)。6カ月間お届けします。複数部数お届けできますので、サークルや学校単位での購読にご利用下さい。

・「月刊ボラナビ」バックナンバーさしあげます。
バックナンバー(古い号)も配送します(創刊号と3、12号は品切れてしまいました)。郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望する号と部数をお書き添えの上、ボラナビの口座にお振り込みください(金額は…おまかせします)。

・「月刊ボラナビ」に広告を載せませんか？
ボラナビでは広告掲載を始めました。縦４センチ横13センチで６万円です(版下制作費込み)。「月刊ボラナビ」への協賛の意味が強く、金額は若干高めに設定させて頂いています。企業の方には負担をおかけしますが、このほうが広告の数が限られ、目立ちます！掲載希望の際はご連絡下さい。

※「月刊ボラナビ」は毎月25日に、2万5千部発行しているボランティアと地域活動の情報誌です。札幌市内の大学、書店、スーパー、社会福祉協議会などを中心に、350カ所で無料配布しています。

協賛してくださった方々(順不同)

・武藤　征一　様(白石区)
・ラジオカロス札幌　様
・栗山町社会福祉協議会　様
・富士火災海上保険株式会社　様
・富士火災ふれ愛倶楽部　様
・株式会社ワークボックス　様
・高垣　正計　様
・ほくでんぼるねっと　様
(北海道電力内ボランティアサークル)
・株式会社あると出版　様
・札幌公務員受験学院　様
・中道リース株式会社　様
・進藤　芳彦　様
・株式会社ホクレン商事　様
・札幌すすきのライオンズクラブ　様
・札幌信用金庫　様
・札幌光星学園　様
・真屋　幹雄　様
・北海道ビジネスオートメーション株式会社　様
・札幌ポプラライオンズクラブ　様
・株式会社リクルート北海道じゃらん　様
・北海道紙商事株式会社　様
・株式会社土屋ホーム　様
・北雄ラッキー株式会社　様
・マイクロソフト株式会社　様
・札幌通運労働組合　様
・北門信用金庫まちづくり基金　様
・北海道共同募金会　様
・NPO越智基金　様
・赤帽北海道事業本部　様
・幡本印刷株式会社　様

協賛協力のお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの500円からの協賛金でまかなっています。1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいています。継続的なご協賛をお願いします(数号分まとめての振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

■郵便局口座番号:02700-1-5671
■北洋銀行口座名(普):札幌駅北口支店 123-0118625 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)
■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店 152-0816050 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)
■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供のお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。**主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他**を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだと嬉しい!)。掲載料は**無料**です。読者の声等への投稿もお待ちしています(発行日ひと月前までにお願いします)。なお、送られた原稿はスペースの関係等により、主旨をそこなわない範囲で書きなおす場合があります。あらかじめご了承ください。

ボラナビ
CLICK!
ホームページアドレス
http://www.infosnow.ne.jp/~volunavi/
メールアドレス
volunavi@mb.infosnow.ne.jp

月刊 ボラナビ
■発行:**ボラナビ倶楽部**
〒001-0011　札幌市北区北11条西4丁目1-29
北海道NPOサポートセンター内〈南向き〉
FAX専用:011-716-2899(電話はかかりません)
■発行日:2000年4月25日
■定価:無料
■代表:森田麻美子
■印刷所:幡本印刷株式会社